

平成18年度

「食育」に関するアンケート
回答集計結果

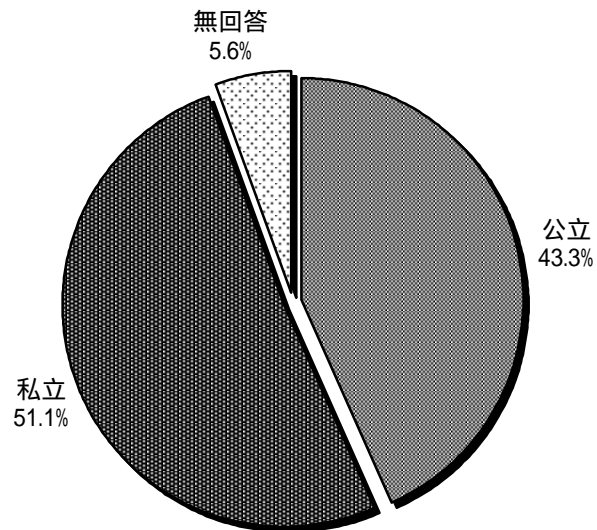
Jul-2006

全国保育士会一般会員

全国保育士会給食研究委員会

フェイスシート(一般会員)
公立・私立

(N=450)



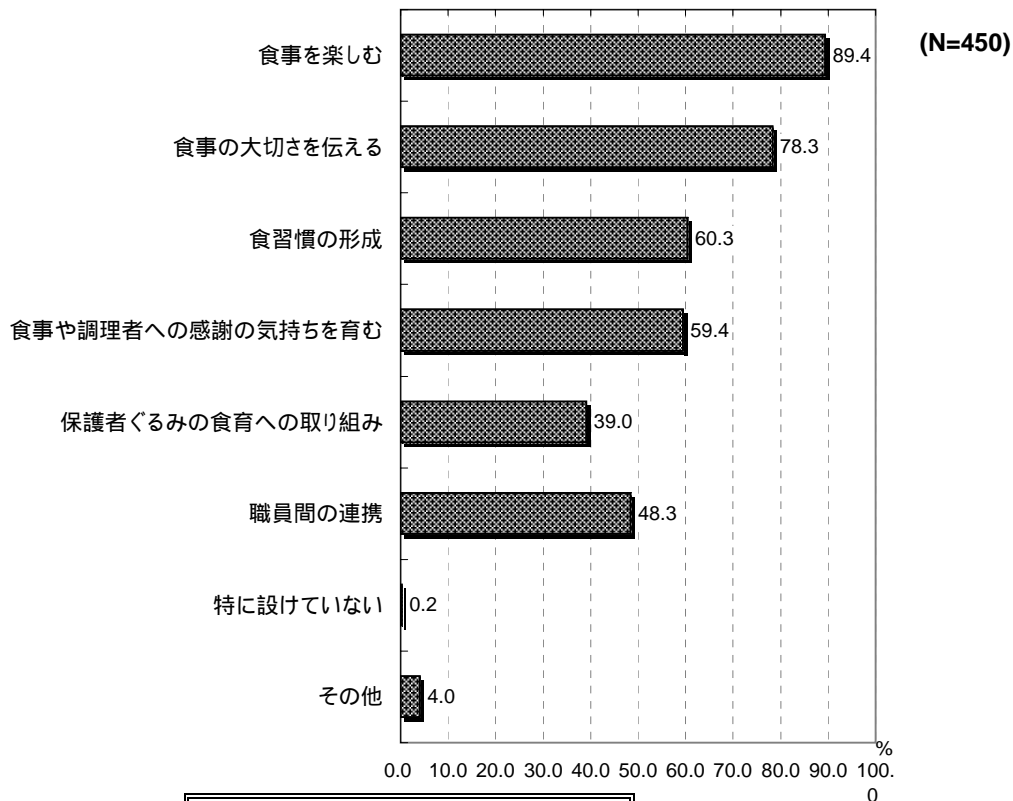
| | 件数 | % |
|-----|-----|-------|
| 公立 | 195 | 43.3 |
| 私立 | 230 | 51.1 |
| 無回答 | 25 | 5.6 |
| 合計 | 450 | 100.0 |

回答施設の450施設の内訳は、公立が43.3% (195施設)、私立が51.1% (230施設)であった。

2. 保育所における食育の取り組みについて

2-1

保育所利用児童に対する食育を行うにあたって、最も大切にしていることについて（複数回答可）



| | 件数 | % |
|-------------------|-----|------|
| 食事を楽しむ | 403 | 89.4 |
| 食事の大切さを伝える | 353 | 78.3 |
| 食習慣の形成 | 272 | 60.3 |
| 食事や調理者への感謝の気持ちを育む | 268 | 59.4 |
| 保護者ぐるみの食育への取り組み | 176 | 39.0 |
| 職員間の連携 | 218 | 48.3 |
| 特に設けていない | 1 | 0.2 |
| その他 | 18 | 4.0 |

8. その他 コメント

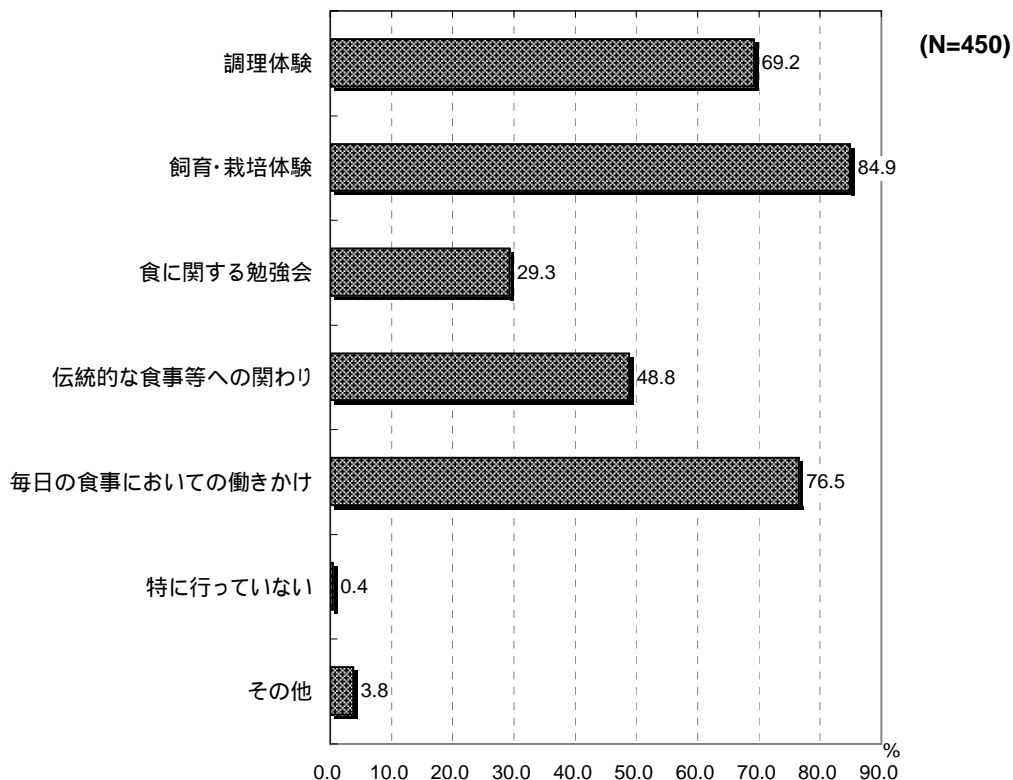
食事マナーを学ぶ
 地域(地産地消)との連携
 給食担当者と保育士によるおやつに対する研究
 食べ物には季節(旬)があることを教える
 除去食の取り組み
 好き嫌いさせない
 命の尊さそれを食べている事等話して聞かせ、感謝の気持ちをほぐす
 様々な人との会食を通して、愛情や信頼感を持つ

「保育所利用児童に対する食育を行うにあたって、最も大切にしていることはなにか」という問いに対して、特に設けていないと回答した施設は1施設のみで、ほぼすべての施設で食育を進めるにあたっての方針等を設けて取り組んでいることが分かる。

2. 保育所における食育の取り組みについて

2-2

保育所利用児童に対する食育の取り組みについて(複数回答可)



| | 件数 | % |
|---------------|-----|------|
| 調理体験 | 312 | 69.2 |
| 飼育・栽培体験 | 383 | 84.9 |
| 食に関する勉強会 | 132 | 29.3 |
| 伝統的な食事等への関わり | 220 | 48.8 |
| 毎日の食事における働きかけ | 345 | 76.5 |
| 特に行っていない | 2 | 0.4 |
| その他 | 17 | 3.8 |

7. その他 コメント

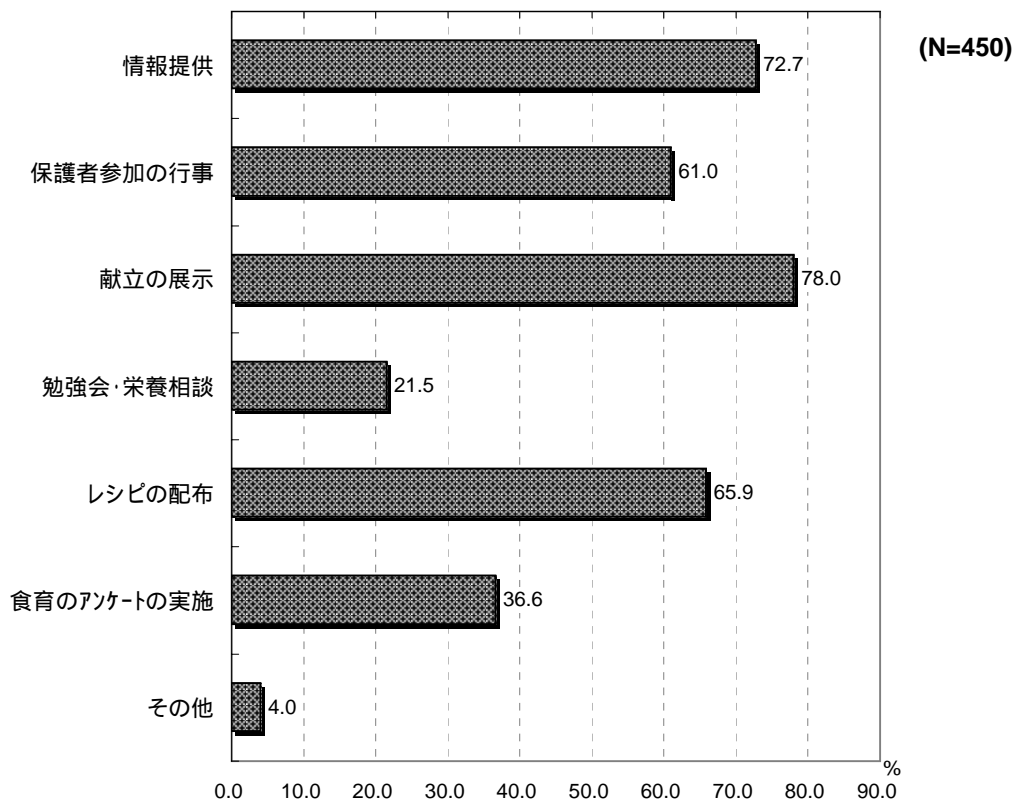
「食」をテーマにした遊び
 異世代の人と食事交流をする
 年に数回バイキング形式でおこなう。
 魚屋さんの実演、誕生日バイキング
 先月より「食育の日」に集会を行い食に関する話をしている。
 3つの食品群を掲示(準備中)
 特産品の意識づけ
 3食品群についての色分け、紙芝居、食育体操、カルタ
 外国の食文化に興味を持つ
 食育に関するカルタ取り、紙芝居の読み聞かせ

保育所利用児童に対する食育の取り組みについては、飼育・栽培体験84.9%、毎日の食事における働きかけ76.5%、調理体験69.2%と直接的に調理や、食材と関わる取り組みが上位を占めていた。

2. 保育所における食育の取り組みについて

2-3

保護者に対する食育の取り組みについて(複数回答可)



| | 件数 | % |
|-------------|-----|------|
| 情報提供 | 328 | 72.7 |
| 保護者参加の行事 | 275 | 61.0 |
| 献立の展示 | 352 | 78.0 |
| 勉強会・栄養相談 | 97 | 21.5 |
| レシピの配布 | 297 | 65.9 |
| 食育のアンケートの実施 | 165 | 36.6 |
| その他 | 18 | 4.0 |

7. その他 コメント

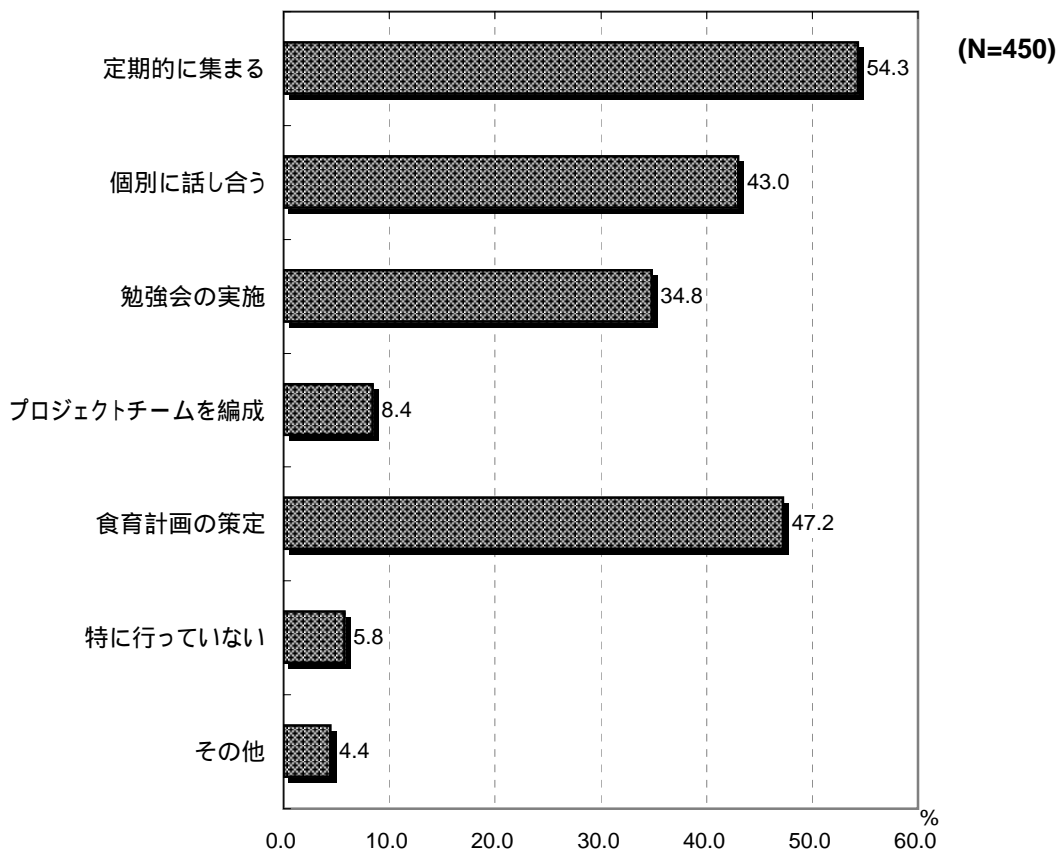
試食会
 おたより
 食育フォーラムの開催
 給食だより
 献立・実物の展示
 給食試食会・育児相談
 地域の人達との交流(稲作、芋ほり)
 離乳食についての相談・アドバイス

保護者に対する取り組みとして、献立の展示78%や、提供72.7%、レシピの配布65.9%、保護者参加の行事61%と施設で取り組んでいる食育に関する取り組みを具体的に伝える内容のものは多かった。

2. 保育所における食育の取り組みについて

2-4

食育に関する問題意識や知識を職員間で共有するための取り組みについて(複数回答可)



| | 件数 | % |
|--------------|-----|------|
| 定期的集まる | 245 | 54.3 |
| 個別に話し合う | 194 | 43.0 |
| 勉強会の実施 | 157 | 34.8 |
| プロジェクトチームを編成 | 38 | 8.4 |
| 食育計画の策定 | 213 | 47.2 |
| 特に行ってない | 26 | 5.8 |
| その他 | 20 | 4.4 |

7. その他 コメント

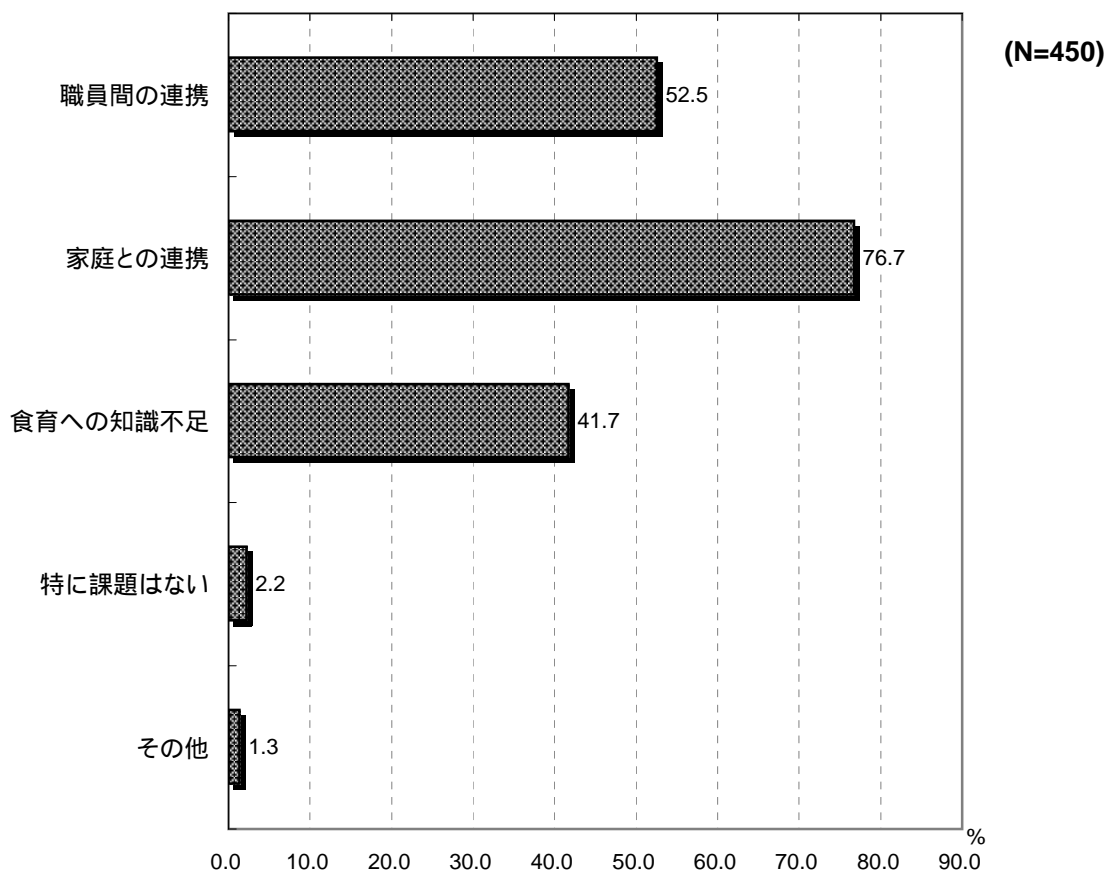
研修会に参加
職員会議を利用し話し合う
保護者の試食会前後話し合う
食事を生活リズムの中心と考え記録を取り研究している

食育に関する問題意識や知識を職員間で共有するための取り組みについては、定期的集まる54.3%、食育計画の策定47.2%、個別に話し合う43%と具体的な体制作りがなされていた。また、プロジェクトチームを編成していると回答した施設8.4%もあった。

2. 保育所における食育の取り組みについて

2-5

保育所内で食育を進めるうえでの課題について(複数回答可)



| | 件数 | % |
|----------|-----|------|
| 職員間の連携 | 237 | 52.5 |
| 家庭との連携 | 346 | 76.7 |
| 食育への知識不足 | 188 | 41.7 |
| 特に課題はない | 10 | 2.2 |
| その他 | 6 | 1.3 |

5. その他 コメント

保護者を集ってもらって勉強会をしたりなどがやりづらい。

除去食児の対応の難しさ。

野菜を栽培しても公立保育園では園児は調理ができない

食物アレルギーを持つ子供に対するの食育

カリキュラムができていない

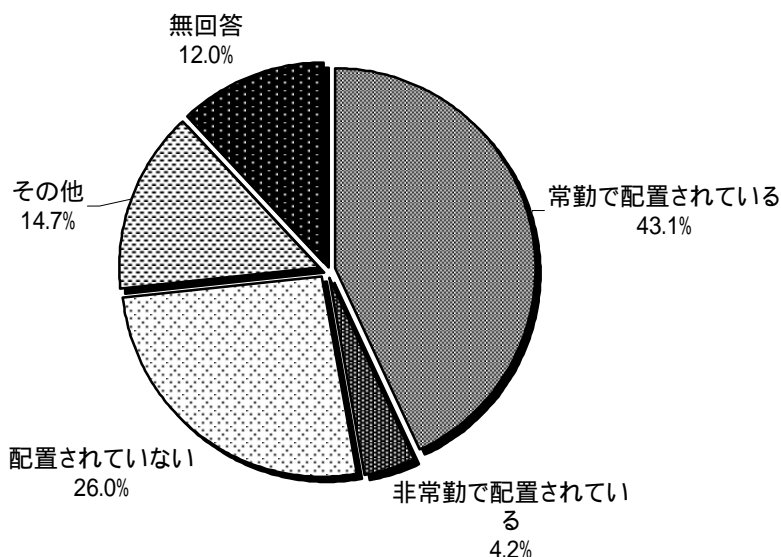
食育を行う時間を確保するのが難しい。

保育所内で食育を進めるうえでの課題については、家庭との連携76.7%が特に高く、次いで職員間の連携52.5%、食育への知識不足41.7%となっている。

3. 保育所における調理等について

3-1 栄養士(又は管理栄養士)が配置されていますか

(N=450)



| | 件数 | % |
|-------------|-----|-------|
| 常勤で配置されている | 194 | 43.1 |
| 非常勤で配置されている | 19 | 4.2 |
| 配置されていない | 117 | 26.0 |
| その他 | 66 | 14.7 |
| 無回答 | 54 | 12.0 |
| 合計 | 450 | 100.0 |

4. その他 コメント

必要に応じて主管課から指導に来る
公立ですので各園にいないが、課に配置されている
社会福祉協議会事務局に常勤配置

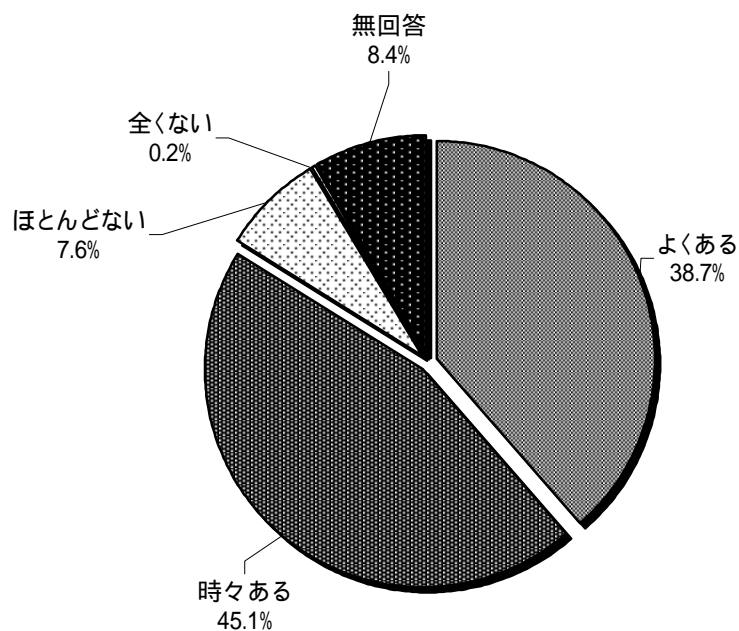
栄養士または管理栄養士の配置は常勤で配置されている43.1%、非常勤で配置されている4.2%と、約半数の施設で配置されている。その他14.7%の中には、特に公立施設においては、各施設単位ではなく、市町村(役所)に配置しているとの回答もあった。

3. 保育所における調理等について

3-2

栄養士や調理員の子どもへの関わりについて(食材や、調理の説明など)

(N=450)



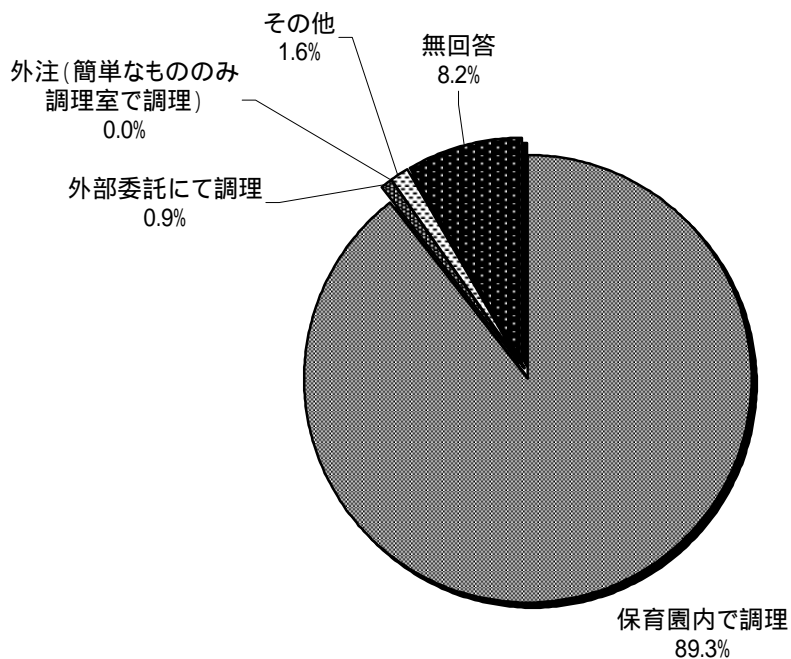
| | 件数 | % |
|--------|-----|-------|
| よくある | 174 | 38.7 |
| 時々ある | 203 | 45.1 |
| ほとんどない | 34 | 7.6 |
| 全くない | 1 | 0.2 |
| 無回答 | 38 | 8.4 |
| 合計 | 450 | 100.0 |

栄養士や調理員の子供へのかかわりについての質問に対して「よくある」と答えた園は全体の38.7%、「時々ある」と答えた園が45.1%で全体の83.8%が園児に対して何らかの形で食べ物に対する関心を高める為の働きかけを給食関係者が行っている。

3. 保育所における調理等について

3-3 給食調理の形態について

(N=450)



| | 件数 | % |
|-------------------|-----|-------|
| 調理園内で調理 | 402 | 89.3 |
| 外部委託にて調理 | 4 | 0.9 |
| 外注(簡単なもののみ調理室で調理) | 0 | 0.0 |
| その他 | 7 | 1.6 |
| 無回答 | 37 | 8.2 |
| 合計 | 450 | 100.0 |

4. その他 コメント

給食センターで調理配達

3歳以上児のみ主食(白米)を持参 他は調理室において全てを調理

月～金曜日は保育園内調理室ですべて調理 土曜日は調理済食品を購入

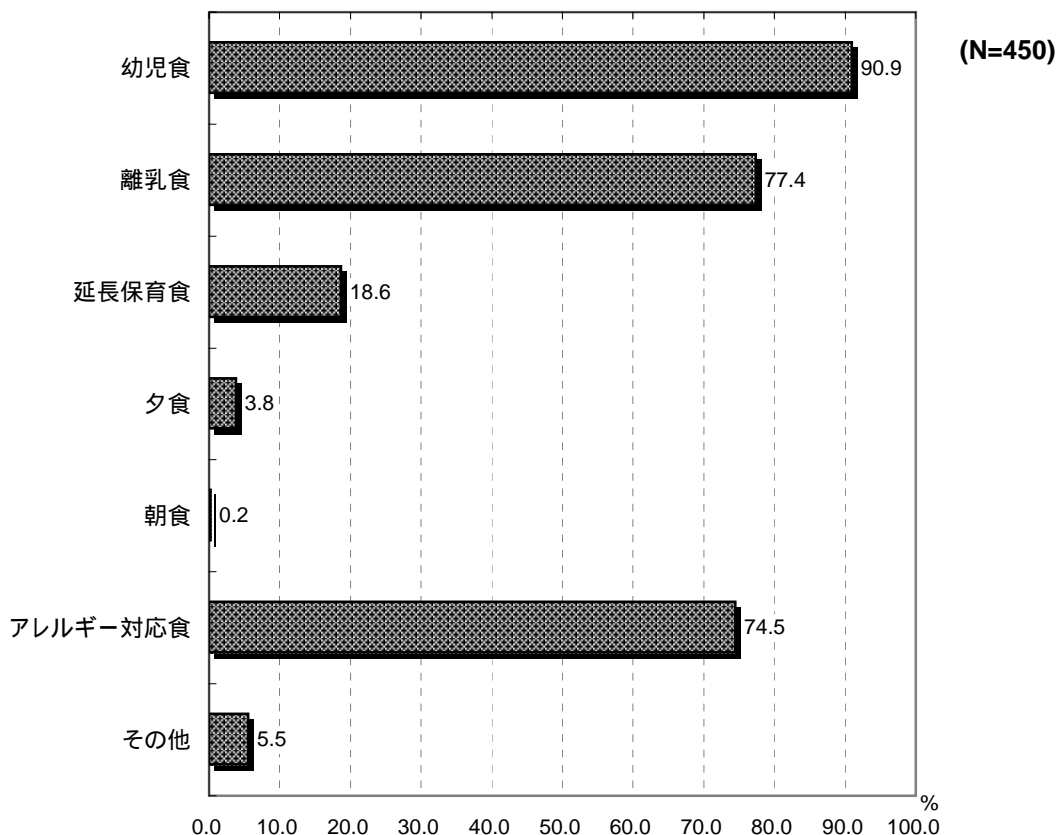
ほとんどが保育所内で調理し、一部外注あり。

学校給食利用

回答施設のおよそ9割にあたる402施設において、保育園内で調理を行っており、外部委託については1%未満の4施設のみであった。

3. 保育所における調理等について

3-4 調理の種類について(複数回答可)



| | 件数 | % |
|----------|-----|------|
| 幼児食 | 410 | 90.9 |
| 離乳食 | 349 | 77.4 |
| 延長保育食 | 84 | 18.6 |
| 夕食 | 17 | 3.8 |
| 朝食 | 1 | 0.2 |
| アレルギー対応食 | 336 | 74.5 |
| その他 | 25 | 5.5 |

7. その他 コメント

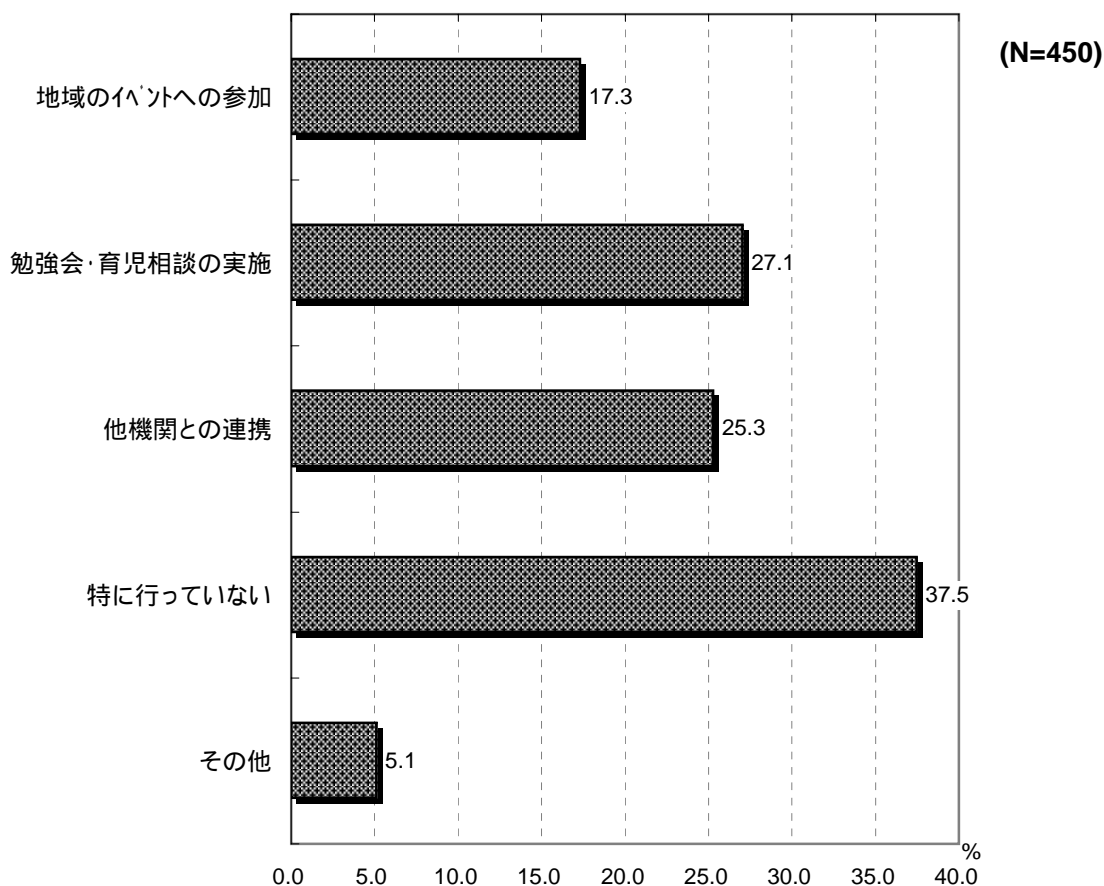
| |
|--------------|
| 手作りおやつ |
| 体調不良時食 |
| 離乳食の午後食 |
| 移行食(乳児食)・配慮食 |
| 下痢対応食 |
| 行事食 |

幼児食はほとんどの施設で、離乳食については77.4%の施設で調理している。離乳食は乳児によって1日の回数が異なり、保育所と家庭間の配分の問題や調理面での課題も多いと思われる。延長保育食は18.6%、アレルギー対応食については74.5%の施設で作られていた。

4. 「食育」の地域における展開について

4-1

地域における食育の取り組み内容(複数回答可)



| | 件数 | % |
|-------------|-----|------|
| 地域のイベントへの参加 | 78 | 17.3 |
| 勉強会・育児相談の実施 | 122 | 27.1 |
| 他機関との連携 | 114 | 25.3 |
| 特に行っていない | 169 | 37.5 |
| その他 | 23 | 5.1 |

5. その他 コメント

子育て支援事業として離乳食の調理実習を実施

地域の高齢者と餅つき会を年1回している。

地域住民を保育園へ招待

ポスター等の掲示

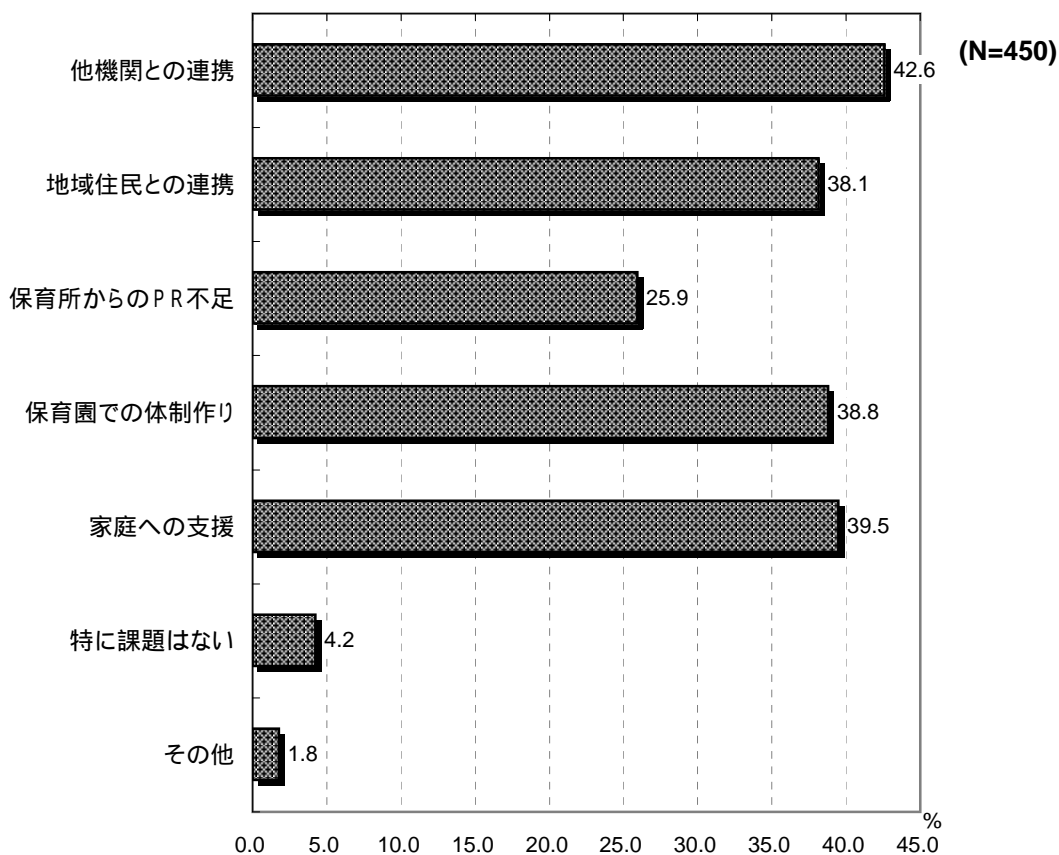
料理教室

回答施設の37.5%にあたる169施設において、地域での食育に関する取り組みを行っていないと回答している。

4. 「食育」の地域における展開について

4-2

地域で食育を進めるにあたっての課題(複数回答可)



| | 件数 | % |
|------------|-----|------|
| 他機関との連携 | 192 | 42.6 |
| 地域住民との連携 | 172 | 38.1 |
| 保育所からのPR不足 | 117 | 25.9 |
| 保育園での体制作り | 175 | 38.8 |
| 家庭への支援 | 178 | 39.5 |
| 特に課題はない | 19 | 4.2 |
| その他 | 8 | 1.8 |

7. その他 コメント

離乳食に悩んでいる母親への支援
 地域の方の食育に対するニーズを把握できていない
 経費的なこと

他機関との連携42.6% (192施設)、家庭への支援39.5% (178施設)、保育園での体制作り38.8% (175施設)、地域住民との連携38.1% (172施設)と、今後の地域での取り組みについて課題が多く残る。